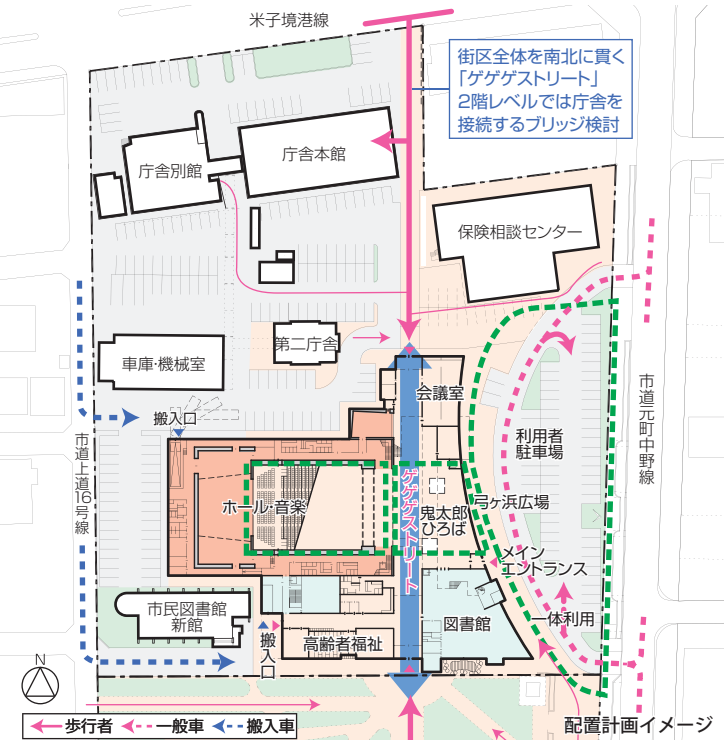


■ 弓ヶ浜に因んだ広場

- 市民に愛される弓ヶ浜に因んだ「弓ヶ浜広場」を建物正面に作ります。弓ヶ浜の形を映し、弓ヶ浜の砂で作った舗装や、「市民の山」で育てた木材を屋根や内装に使用し、市民の愛着を育みます。
- 正面の弓ヶ浜広場からホール内部まで一体利用できる構成で市民が集まる場をつくります。

■ 周辺施設とつながるストリート

- 市民交流センター内の各施設をつなぐ「ゲゲゲストリート」が市役所につながり、更に周辺の学校や交流施設をつなぐ回遊動線につなげます。
- 日常的に市民利用の多い市庁舎と市民交流センター内の図書館をつなぐストリートは、市民の利用を増幅させ賑わいをつくります。



- 弓ヶ浜広場からホールまでつながるフルフラットなオープンスペース
- ホール後部の可動壁を開けることにより鬼太郎広場とつながり、建物正面ガラス戸を開けることにより外部の弓ヶ浜広場まで一体でフラットにつながります。

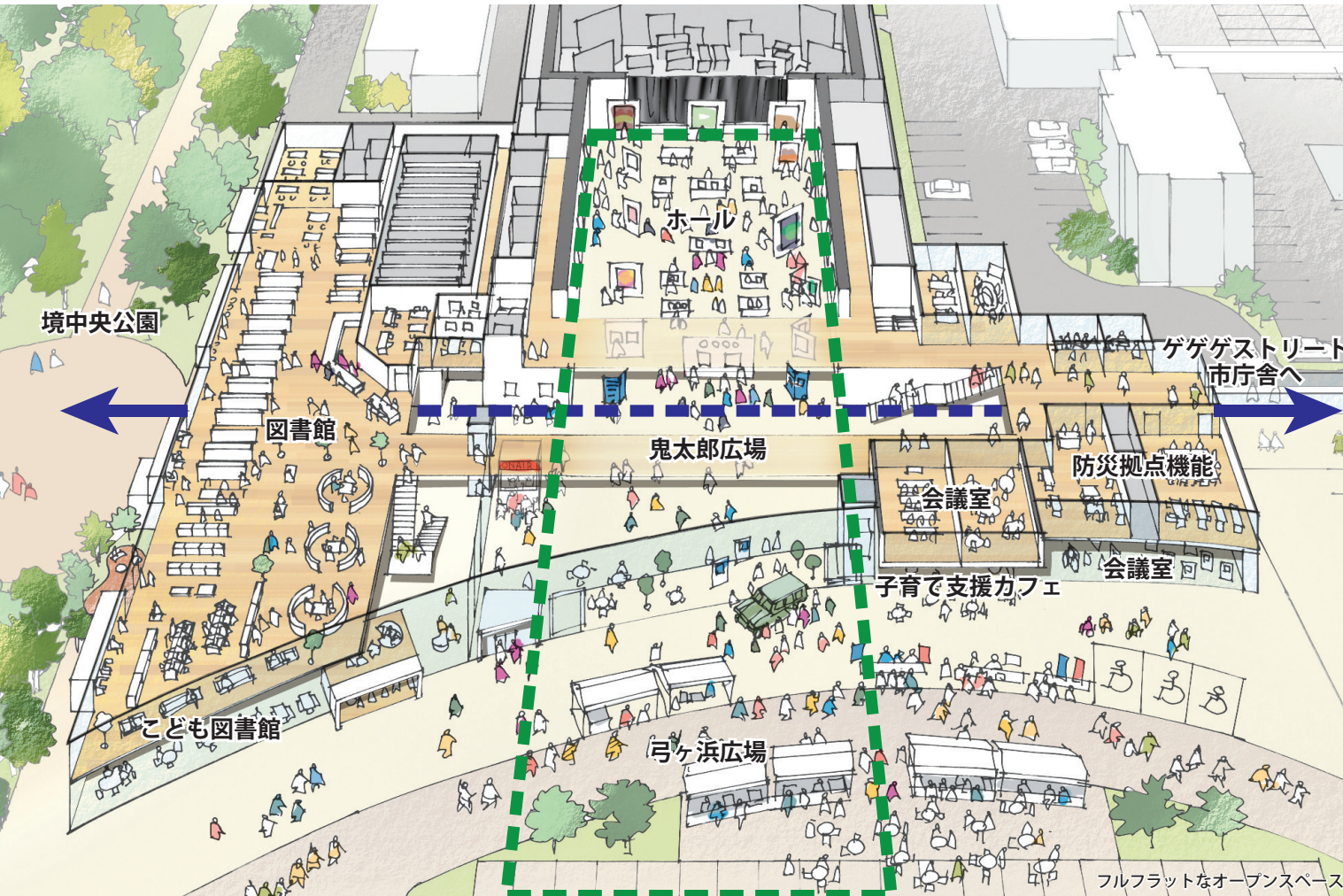


■ 賑わいの中心となるストリート

- すべての市民利用施設が軒を連ねる「ゲゲゲストリート」は、南北に施設を貫くメインストリートです。イベント時にはホール・鬼太郎広場・弓ヶ浜広場とつながるイベントスペースと中央で交差し、賑わいの十字路となります。

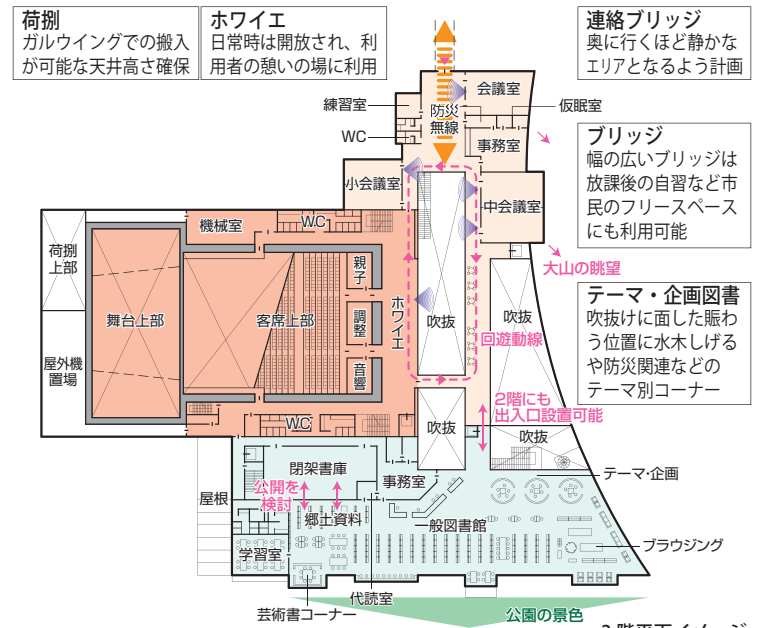
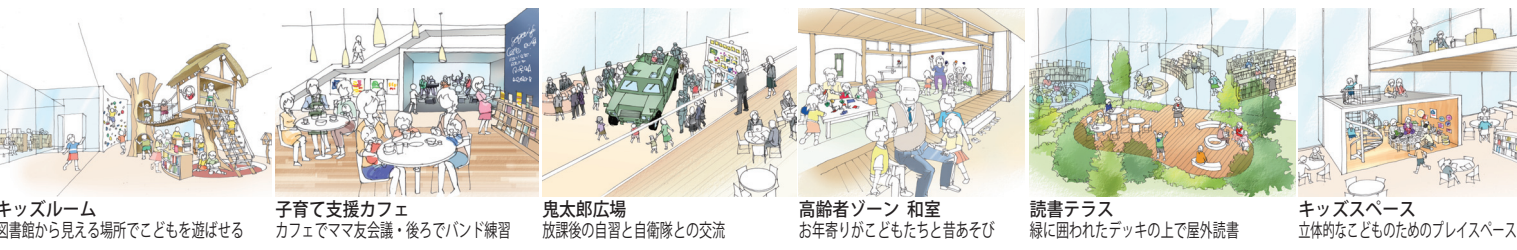


弓形の広場が人を呼び込み、一本のストリートが様々な活動をつなぎます

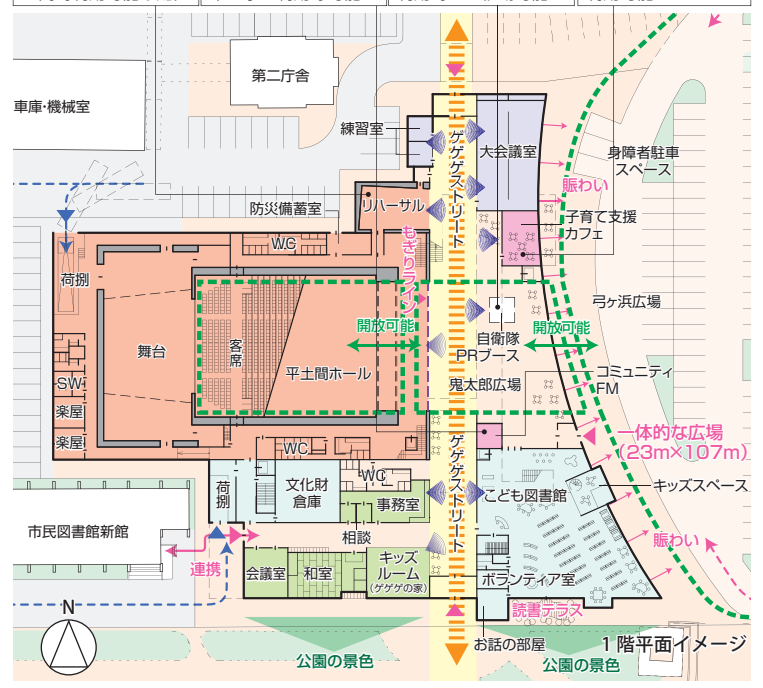


■ 「子育てするなら境港」

- 市の施策に沿って、こども図書館や子育て支援カフェ、キッズルーム、お年寄りとお年寄りの交流するスペースなどをゲゲゲストリートに沿って展開し、子育て支援を盛り上げます。



- 南側公園に開く各コーナーは公園の景色を最大限取り込む
- 公開書庫 将来の蔵書数の増加に対応する積層書架検討
- カウンター 縦動線に配置し管理しやすい計画
- 一般開架 奥に行くほど静かなエリアとなるよう計画
- リハーサル 共用部に面し、公演時に同時利用可能な配置
- コミュニティ FM 災害時に情報発信。日常も学生利用等可能
- 自衛隊 PR 可動式でホールと一体利用時には移動可能
- 子育て支援カフェ 閉館時も外から単独利用可能



- 鬼太郎広場・弓ヶ浜広場と一体利用できるホール
- ワンフロアの客席全体を移動観覧席として床下に収納し、600㎡の平土間空間への転換をワンタッチで可能にします。客席後部の可動壁を開放することで客席の幅いっぱい鬼太郎広場とつながります。

- 境中央公園と一体的につながる図書館
- 弓ヶ浜広場に面して1階はこども図書館、2階はブラウジングを配置し、日常的に利用される図書館の賑わいを弓ヶ浜広場やゲゲゲストリートに発信します。
- こどもに読み聞かせをしたり、外で一緒に読書をしたり、寝ながら本が読めたりと大人に見守られて安全に本が読める様々なコーナーを計画します。
- 南側公園の景色を取り込んだ様々な読書スペースを設置します。